



ペンギンに新顔が仲間入りました



10月から5羽のフンボルトペンギンが展示プールに仲間入りしました。バックヤードで産卵・子育てしていた親子と、大洗水族館から来たペアです。展示プールでは、元からいたペンギンたちがヤンキーのように肩を揺らして歩いてきて新入りを取り囲み、ぐいぐい迫っていきましたが、大きなトラブルもなく仲間入りできました。

子育て組は当初2羽孵化したものの、1羽のひなが展示前に残念ながら死亡し、ひなのために頑張り続けた母親も一時体調を崩して危険な状態になり、職員がひなへの給餌を手伝ったり、賢明な治療を行ったり、色々ありました。また、体が小さかったものの展示開始後も元気になっていたもう1羽のひなも、残念ながら内臓の先天性の異常で死亡してしまいました。うまくいくことばかりではありませんが、短い間にあったいろいろな出来事すべてに学び、ペンギンたちの今とこれからの還元していきたいと思えます。

アカリス・カンタロウ入院中

アカリスのカンタロウが、足腰の調子が悪く、病院に入院しています。冬の寒さに耐える体力が厳しいかもしれないので、少なくともしばらくは暖かい室内で過ごす予定です。姿が見えないことでご心配をおかけしておりますが、落ち着いてぬくぬく過ごしております。



年賀状コンクールのお知らせ

新年、動物たちへの年賀状を募集します。いただいた年賀状は動物公園事務所に掲示し、スタッフによる投票で上位の方には商品を差し上げます。

- ・年賀状募集期間：平成31年1月1日（火）～1月7日（月）
- ・年賀状掲示期間：平成31年1月13日（日）～1月20日（日）
- ・宛先：〒212-0055 川崎市幸区南加瀬 1-2-1

夢見ヶ崎動物公園「年賀状コンクール」宛て

*表面に宛先と住所、氏名を記載し、裏面には記載しないでください。
お待ちしております！



★ピックアップ動物★

ホンシュウジカ

哺乳綱 偶蹄目 シカ科

ニホンジカのうち、本州に生息する亜種です。

木漏れ日のような白い斑点模様の夏毛と、くすんだ褐色の冬毛を持ちます。お尻の周りの毛は白く、興奮すると逆立って、白いハート型にはっきり目立ちます。

オスの角は毎年生え変わります。春先に古いものが根元から落ち、産毛の生えたやわらかく、血管豊富な皮膚にくるまれた袋角が生えてきて、夏から秋にぐんぐん成長し、9月ごろ皮が乾燥して剥け、立派な角が姿を現します。秋、繁殖期を迎えたオスは木の幹などで角を研ぐ姿がよく見られます。角はどんどん鋭くなり、オスの気性も荒くなっていきます。野生と同様に、角を突き合せた力比べも始まりますが、動物園の限られた敷地内では負けたものが「消える」ほど遠くに行くことはできず、大けがや死亡事故につながることもあるため、



ちょうど良いタイミングで、角を根元だけ残してのこぎりで切ってしまう、「角切り」を実施していません。タイミングが早すぎれば出血し、遅ければシカのケガの危険が高まります。また、一度にやらないと、残ったシカが角を切られた他のシカの姿を見て自分より弱いと思い込み、暴君となって手が付けられなくなることもあります。

角を切ればシカ同士の闘いで危険は減りますが、人間がまともに頭突きされればただでは済みません。目元にしわが寄り、言葉の通じない怖さを持った姿は、もし野生で出会っていたら覚悟を決めてあきらめるしかないと思わせます。

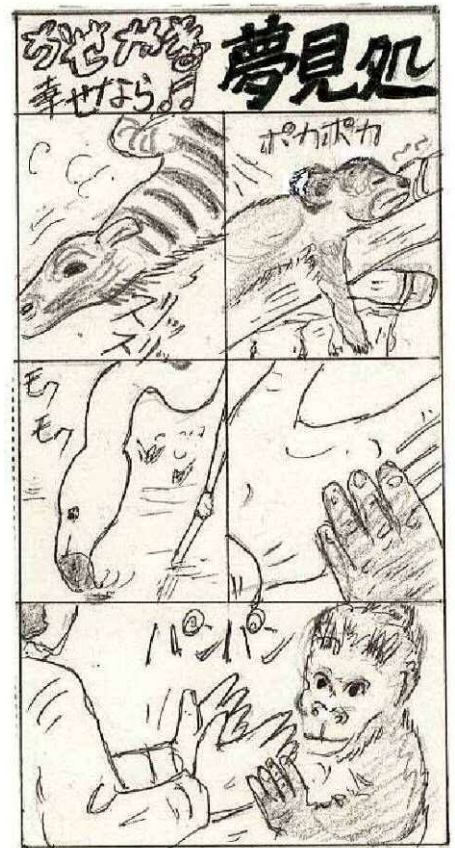
獣医の日記

現在脚の治療をしているマーコールの子どもがおり、親子で室内に隔離されています。

5月に生まれ、元気に育っているように見えたのですが、6月に左の後肢を引きずり始めました。ジャンプなどで痛めたのと少し様子が異なります。骨に異常はなく、炎症を抑える薬なども効かず、原因は不明ですが、踵から下の血流が止まっていることがわかりました。血液の行かなくなった組織は死んでいき、元には戻りません。そのままにしておくとも全身に影響が出る恐れもあります。命を助けるなら、足を切り離すしかありません。

3本足になったマーコールが動物園の中でとはいえ生きていけるのか？犬や猫では手術で3本足になることはそこまで珍しくなく、術後も健やかに過ごせますが、マーコールは山を飛び跳ねます。じっくり議論したいところですが、話し合っている時間が長くなれば本人の状態はどんどん悪くなります。短い時間で検討し、若くて体重の少ない今なら残った3本足でも耐え、適応して生きていけると考え、足の切断手術に踏み切りました。

はたして、手術翌日にはしっかり3本足で立ち上がって走り出し、今ではジャンプもします。まだ治療は続いており、外に出られるまで少し時間がかかりそうですが、ゆっくり見守りながら慣らしていくことで適応できるのではないかと思います。



★動物たちの主な移動(平成30年8月1日～平成30年10月31日)★

オグロプレーリードッグ(♀1搬出:弘前市弥生いこいの広場)、フンボルトペンギン(♂1♀1搬入:大洗水族館、♀1死亡)、チリーフラミンゴ(♀2死亡)